

SONAERU

備える

■毎月15日は川崎市民地震防災デーです。

備えあれば、
地震にも負けない自信。



備える。
1991年(平成3年)1月21日 発行
発行所 川崎市
編集所 土木局防災対策室
〒213川崎市川崎区宮本町1番地
TEL.(044)200-2111内線2841

「地震、雷、火事、親父」といわれるように、地震は昔から恐ろしいものの第一位にあげられ、その被害の大きさ、破壊力のすさまじさは、多くの人々によって語りつがれてきました。

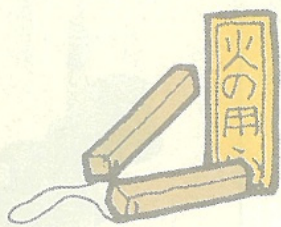
古いところでは、大正12年の関東大地震、昭和39年の新潟地震、昭和49年の十勝沖地震など、どれをとっても被害は、言葉では言いあらわせないものでした。また、最近では、昭和53年の宮城県沖地震では、家屋の被害に加え、生活に欠かすことのできないガス・水道・電気などのライフラインが大きな被害を受け、わたしたちに地震の恐ろしさを改めて感じさせました。

地震は未然に防ぐことはできませんが、だからこそ、ふだんからできるだけの備えをしておかなければならないのです。

地震

いつ起こるかかわからない地震に対して、日頃から備えましょう。

- ①火の元の安全を確かめましょう。
地震で最も恐ろしいのは火災です。わが家からは火を出さないという心がまえを持ちましょう。
- ②家具などが倒れないように点検しましょう。
どんな家具でも、震度5以上になると倒れやすくなります。特にガラスの入っている家具が倒れるとたいへん危険な凶器となりますので、できるだけ安全な置き方や固定の仕方を工夫してみましょう。
- ③わが家の備蓄品・非常時出品を確かめましょう。
災害時は、応急復旧活動が開始されるま



④家族みんなで防災について話し合いましょ。

で、かなりの時間を要します。日頃から食糧、飲料水、燃料などを最低3日分は用意しておき、いつでも持ち出せるようにしておきましょう。

地震が起こったとき、だれもがまず考えるのは、家族の安否でしょう。しかし、大地震のときは、電話がかかりにくくなります。電話が通じないときや避難の途中ではぐれたときなどの家族の集会所を決めておきましょう。

いざという時、ためになる知識です。

地震に備え、

日頃から避難の準備を！

避難というと、ただ逃げればよいようにおもわれがちですが、安全な場所に、炎をくぐり障害物をのりこえ、無事に行きつくのは、そう容易なことではありません。

また、避難したあとの生活を考えると、それなりの生活物資も持ち出さなければなりません。

ではどのような準備をしておけばよいでしょうか。

① 避難場所の確認

地震発生後の避難では、地区によって避難場所が決まられています。もう一度、自分の避難場所を確認しておきましょう。

② 避難経路の確認

避難場所までの経路は、できるだけ広い道を選び、ガソリンの貯蔵タンクなど、危険箇所がまわりにならないか、安全な経路を確認しておきましょう。

③ 避難の方法

避難するときは、自動車は絶対に使わず、徒歩で避難しましょう。

④ 非常持出品・ぜひ用意したいもの

非常袋、携帯用ラジオ、懐中電灯、固形燃料(燃焼時間1.5時間以上)、ポリタンク、(10リットル位のもの)、食器、乾パン(1人1食100g以上)、飲料水、ろうそく、マッチまたはライター、救急セット、防災ずきん

⑤ 出来れば用意したいもの

ロープ(5m)、レジャーシート、軍手、乾電池
 飲料水は、最低3日分は用意しましょう。
 乾パンは、一人1日につき300g、飲料水は、1日3リットルが目安です。

災害時の情報伝達

地震

突然大きな地震が発生したとき、大火災になるおそれのある地域(要避難地域)にお住まいの方は、まず近くの地区避難場所(自主避難所)へ避難してください。そこには、同報無線屋外受信機が設置されていて、情報が入ります。また、市職員のかけつけ、必要な場合には、更に広域避難場所へ誘導されます。広域避難場所に近い方は直接避難してください。そこにも屋外受信機が設置してあります。

風水害

崖崩れ等の恐れがある急傾斜地崩壊危険区域に同報無線屋外受信機が設置してあり、必要に応じて注意を呼びかけます。

風水害

これら屋外受信機設置場所は左に示すとおりです。

屋外受信機の他に左表のように自主防災組織等に50世帯に1台の割合で戸別受信機を設置してありますので、そちらでも放送が受信できます。



屋外受信機の設置場所 (計119基)

| 川崎区 | 幸区 | 中原区 |
|----------------|------------------|-------------|
| 1 川崎駅ビル(地) | 1 幸小学校(地) | 1 下河原小学校(広) |
| 2 川崎駅前(地) | 2 南河原公園(地) | 2 平間小学校(地) |
| 3 川崎小学校(地) | 3 御幸公園(広) | 3 下沼部小学校(地) |
| 4 川崎競馬場(広) | 4 川崎商業高校(地) | 4 中原平和公園(地) |
| 5 川崎競輪場(広) | 5 塚越中学校(地) | 5 大業院(地) |
| 6 市立川崎高校(地) | 6 動物公園西(地) | 6 武蔵小杉駅前(地) |
| 7 富士見公園西(広) | 7 動物公園東(急) | 7 中原区役所(地) |
| 8 富士見公園東(広) | 8 加瀬中学校(地) | |
| 9 渡田中学校(地) | 9 小倉小学校(地) | |
| 10 県立川崎高校(地) | 10 東芝ビル/町アパート(広) | |
| 11 田島中学校(地) | 11 市立川崎工業高(広) | |
| 12 小田公園(地) | 12 古市場小学校(地) | |
| 13 渡田小学校(地) | | |
| 14 南部防災センター(地) | | |
| 15 大師公園(地) | | |
| 16 桜本中学校(地) | | |
| 17 桜川公園(地) | | |
| 18 殿町小学校(地) | | |
| 19 浮島町公園(海) | | |
| 20 ちどり公園(海) | | |
| 21 京町中学校(地) | | |
| 22 渡田新町公園(地) | | |

戸別受信機の設置場所(計1,878)

| 施設区分 | 設置台数(台) |
|-----------|---------|
| 幼稚園 | 115 |
| 小学校 | 120 |
| 中学校 | 80 |
| 高等学校 | 29 |
| その他教育施設 | 26 |
| 保育園 | 132 |
| その他社会福祉施設 | 134 |
| 自主防災組織など | 991 |
| 災害対策本部要員 | 271 |

| 高津区 | 宮前区 | 麻生区 |
|-----------------|--------------|-------------|
| 1 蟹ヶ谷(急) | 1 野川南耕地(急) | 1 真福寺小学校(急) |
| 2 久末道野(急) | 2 新川平橋(急) | 2 白鳥保育園(急) |
| 3 橋出張所(急) | 3 新川小学校(地) | 3 和光大学(急) |
| 4 新作バス停留所(急) | 4 末長小学校(地) | 4 古沢小学校(急) |
| 5 たまがわ会館(広) | 5 第三京浜ガード(広) | 5 柿生小学校(急) |
| 6 高津中学校(地) | 6 二子神社(地) | |
| 7 高津小学校(地) | 7 久地倉庫(地) | |
| 8 再開発事務所(急) | 8 久地小学校(地) | |
| 9 国道246号脇(急) | 9 緑ヶ丘公園東(急) | |
| 10 下作塚児童公園(急) | 10 緑ヶ丘公園北(広) | |
| 11 末長久保台(急) | 11 緑ヶ丘公園西(広) | |
| 12 川崎スイングクラブ(急) | | |
| 13 子母口小学校(地) | | |
| 14 新作小学校(地) | | |
| 15 末長小学校(地) | | |
| 16 第三京浜ガード(広) | | |
| 17 二子神社(地) | | |
| 18 久地倉庫(地) | | |
| 19 久地小学校(地) | | |
| 20 緑ヶ丘公園東(急) | | |
| 21 緑ヶ丘公園北(広) | | |
| 22 緑ヶ丘公園西(広) | | |

* (広) 広域避難場所 (地) 地区避難場所 (急) 急傾斜地 (海) 海岸 (駅) 駅前

小中学校、保育園等に入った情報もいろいろな経路で市民の皆さんに伝わるものと思います。

同報屋外受信機から、毎日17時にミュージックチャイムを流していますが、これは機械が正常に作動しているか確認するためのものです。

戸別受信機は、住民組織の場合、会長さんが交代することに変更依頼が出され移設する場合が多くなっています。この受信機は非常の場合、屋外に持ち出して聞けることから、適当な方の家に長期間設置させていただく方が、町内住民の方にとっては利用し易いのではないのでしょうか。なるべく移設しないで済むようお願いいたします。

NTT電話

電話は、今日、情報伝達の手段として、なくてはならないものとなっておりますが、大きな地震等が発生した場合、極めてかかりにくくなります。

川崎市内では、一般電話と赤・ピンク電話は約56万台、青・黄・緑の公衆電話は7900台が設置されています。(平成2年10月1日現在)

地震等で通信施設に被害が無い場合でも、一度に電話が殺到すると、交換機がさばきなくなりまます。

このため、防災関係機関等の緊急重要通信を確保するため、一般電話と赤・ピンクの公衆電話については、交換機で混雑の度合に応じて利用を自動的に制限します。

なお、青・黄・緑色の公衆電話からは、優先的にかかるとなっておりますが、電話をかける人で行列になる恐れがあります。緊急で重要な用件だけに使用するようにしましょう。



知っておこう、こんなこと。

“放火されない環境をつくろう！”

放火による火事は、当市では火災原因のトップで年間100件から150件あります。放火犯人の言い分には「愉快だからやった。」や「むしゃくしゃするからやった。」などいろいろあります。

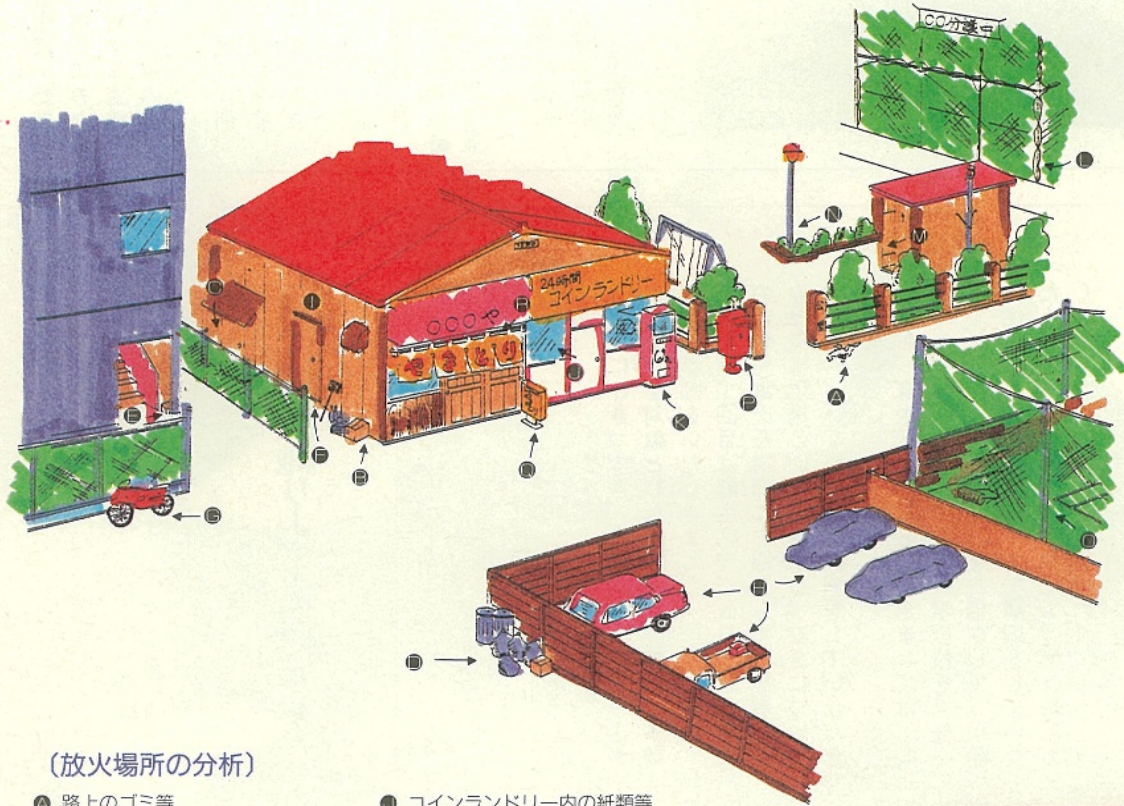
このような放火を無くすには、非常にむずかしく、ぜひとも市民の皆さんのご協力が必要です。

家のまわりに放火されそうな物が置いてないか、もう一度点検をお願いいたします。

※問い合わせ 消防局予防課

☎244-18351

(内351・352)



(放火場所の分析)

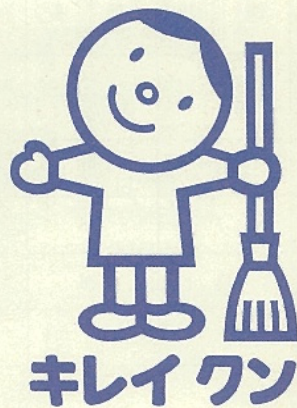
- 路上のゴミ等
- 敷地内のゴミ等
- 物置・空家内の紙類等
- ゴミ集積場所
- 共同住宅等の共用部分にある紙類等
- 居室内に侵入して
- 路上等のバイク
- 駐車場の車カバー等
- 建物の外壁等
- コインランドリー内の紙類等
- 自動販売機
- 工事現場のシート
- 公衆便所
- 公園内の芝
- テニスコートの防球ネット
- 郵便ポスト
- 看板
- のれん

放火を防ぐには

- ①家の周りの燃え易い物を整理する。
- ②物置、空室、空家の戸締りを完全に行う。
- ③玄関、出入口が一日中無施錠のアパート、マンション等では玄関、共用廊下等に燃え易い物を置かない。
- ④ごみ類は指定された日の朝に出す。

火災・爆破の恐れのあるごみの出し方

冬は火を使うことが多くなります。毎年この時期には、ごみ収集車や焼却場のごみピットや粗大ごみ処理施設での火災や爆発事故が発生しています。事故防止のため、火災・爆破の恐れのあるごみを出すときは次のことを守ってください。



キレイクン

- ◎ たばこの吸がらや練炭灰は水をかけるなど消火を確認する。
- ◎ 卓上用簡易ガスボンベやスプレー缶は、中身を完全に使い切った後、火の気のない屋外で穴をあけるか、栓を抜いて出す。
- ◎ 石油ストーブや18リットル缶(粗大ごみ)は、中に残っている石油や塗料を必ず取り除く
- ※プロパンガスなどのボンベ類は、市では収集できませんので、販売店に返してください。
- ※ごみ、特に紙ごみが急増しています。古新聞・古雑誌などは、地域の資源集団回収に出すなど、ごみの減量にご協力ください。
- ※問い合わせ 清掃局推進課
- ☎200-12580

建物もあなたと同じ健康診断

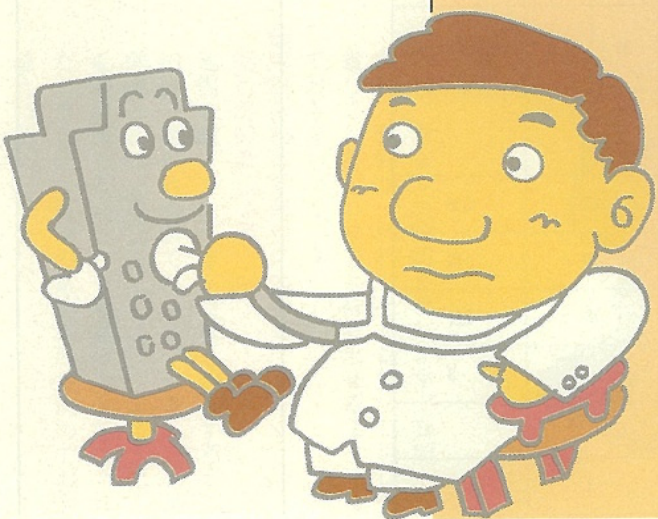
建物も年月を経ることにより、老朽化がすすみ、外壁のモルタルなどがひび割れや浮きあがりを起こしているものがあります。

これらは、地震の時や自動車などの振動で落下し、人身事故などの災害を起こすおそれがあります。

建物を安全に使用し、より長持ちさせるために、あなたの建物も健康診断(定期点検)を行ないましょう。

※問い合わせ 建築局指導部審査課

☎200-13017



各区の防災担当者紹介 1

現在各区役所総務課に防災担当主査が配属されています。このかたがたは、市民のみさんの防災に関する疑問や意見に対する直接の窓口となり、みなさんに最もかわりのあるかたがたではないかと思われれます。

そこで今回は、第一回目として川崎区役所総務課に勤務されている一色寿好主査に現在の心境や今後の抱負について、語っていただきました。

東海地震、南関東における直下型地震、神奈川県西部地震の発生が心配されるこの時期に、川崎区役所の防災担当主査として、平成2年5月1日に着任しました。

そして、着任早々の担当すべき職務の把握も中途半端なうちに9月1日の「川崎市総合防災訓練の中央会場訓練」という一大業務を担当することとなりました。



9月1日の中央会場訓練は、行政をはじめとした防災関係機関や地域住民の皆様のご協力のおかげで、無事実施することができ、大きな成果を上げることができたことを、関係者の皆様に心から感謝しております。

私は、これまで防災に関しては、むしろ無関心でありましたが、中央会場訓練で見せつけられた住民の皆さんの熱心な訓練活動に刺激され、いまでは、初心にかえったつもりで防災対策の現状や市・区の体制、自主防災組織の活動などの情報を吸収しつつ、少しでも実のある職務遂行に向けて努力しております。

今後、関係者のみなさんの御指導、ご協力を受けながら、川崎市がめざす「災害に強いまち」づくりに向け、私に与えられた課題を少しでも果たしていきたいと考えています。

川崎区役所総務課 主査 一色 寿好

自主防災組織リーダー研修始まる。

昨年に引き続き、自主防災組織のリーダーの方々を対象とした研修会を開催し、多数の方の参加をいただきました。

まず第一回は麻生区で、NHK解説委員の吉村秀實氏を講師にお招きして、記者からみた災害現場という観点から、「安全について考える」というテーマで講演をしていただきました。

なお、麻生区以外の区につきましては、同じくNHK解説委員で文教大学教授を兼任されておられる伊藤和明氏をお招きして、「地震と住民意識」というテーマで講演をしていただく予定となっておりますので、ぜひ御参加くださるようお願いいたします。

リーダー研修の日程

(1)日時/平成3年2月5日(火)午後2時から

場所/中原区役所5階会議室



※なお、会場には、駐車場がありませんので、お車でのご来場は御遠慮ください。

防災に関するアンケート結果のお知らせ



昨年行われた道路フェア・多摩区民祭・幸区民祭・市民祭の期間中に市民のみなさんを対象に防災に関するアンケートを実施し、多数の方に御協力をしていただき、ありがとうございました。

結果が集計できましたので、お知らせいたします。さて、みなさんは、いかがでしたか？ 非常持出品等の準備が参加された方の50%しかおられません。ぜひこれらについて、日頃からの備えをお願いいたします。今後もこのような企画を続けてまいりますので、よろしく願いいたします。

| | 10歳未満(43) | | 10歳代(152) | | 20歳代(59) | | 30歳代(189) | | 40歳代(147) | | 50歳代(91) | | 60歳代(105) | | 70歳代(44) | | 合計(830) | |
|--------------------------------|-----------|----|-----------|----|----------|----|-----------|-----|-----------|----|----------|----|-----------|----|----------|----|---------|-----|
| | YES | NO | YES | NO | YES | NO | YES | NO | YES | NO | YES | NO | YES | NO | YES | NO | YES | NO |
| 1 地震時の避難場所を知っていますか？ | 33 | 10 | 120 | 32 | 51 | 8 | 171 | 18 | 130 | 17 | 79 | 12 | 81 | 24 | 40 | 4 | 705 | 125 |
| 2 地震に備えて非常持出し品等を準備していますか？ | 20 | 23 | 60 | 92 | 21 | 38 | 77 | 112 | 78 | 69 | 44 | 47 | 69 | 36 | 41 | 3 | 410 | 420 |
| 3 町内で行う防災訓練に参加したことがありますか？ | 24 | 19 | 67 | 85 | 11 | 48 | 92 | 97 | 79 | 68 | 54 | 37 | 65 | 40 | 35 | 9 | 427 | 403 |
| 4 消火器の使い方を知っていますか？ | 24 | 19 | 95 | 57 | 43 | 16 | 156 | 33 | 127 | 20 | 70 | 21 | 81 | 24 | 36 | 8 | 632 | 198 |
| 5 ご家庭で火災に対してどのような消火の備えをしていますか？ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 消火器 | 19 | | 101 | | 41 | | 118 | | 110 | | 54 | | 76 | | 27 | | 546 | |
| 水バケツ | 7 | | 15 | | 0 | | 21 | | 23 | | 13 | | 21 | | 10 | | 110 | |
| 浴槽に水をいれておく | 13 | | 38 | | 16 | | 91 | | 51 | | 48 | | 53 | | 16 | | 321 | |
| 洗濯機 | | | | | | | | | 1 | | 1 | | 1 | | | | 3 | |
| ピン・ヤカン・ポット | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 池 | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | 1 | |